

こんにちは。10月に入り一気に涼しくなりましたね。この時期に特有のアレルギーなどもあり、体調を崩す方も多い時期です。インフルエンザも流行っていますので体調管理に気をつけましょう。みさわ整骨院では「治す」だけでなく、将来的な「予防」まで考えて治療の提案をしています。

外反母趾(がいはんぼし)について

外反母趾とは足の親指の付け根の関節が変形してしまい、ひどくなると親指が隣の指の方にまで曲がってしまい、日常生活にも支障をきたします。発症し始めは痛みや皮膚の赤み、熱感などが数日で治まることもありますが、良くなっても痛みを繰り返すような場合は早めに受診することをおすすめします。主な原因は足のアーチ異常、筋力低下、足に合わない靴を履いているなど様々です。曲がった指を反対側に引っ張ったり、指の見た目だけを直そうとしてもほとんど意味がないどころか、悪化させてしまうことも多いです。みさわ整骨院ではインソールの作成、テーピングなど、日頃の足の状態を改善するような治療をおこなっています。

【側弯症治療(シュロスベストプラクティス)】

世界で最も優れた側弯症の保存療法です。ドイツの整形外科医Dr.Weiss(おばあちゃんから代々受け継がれ3代目)が確立し、現在も進化し続け、効果を出し続けている治療法です。装具とエクササイズで側弯症の進行を止めるだけでなく、改善を目的としています。手術をしてしまうと、背骨に入れた金属は基本的には一生外せません。

毎週、土日は千代田区麴町の治療院で側弯症専門の治療を行っています。側弯症でお困りの方がいらっしゃれば、気軽にご相談下さい。

みさわ整骨院 院長 みさわてつや

【受付時間】 月～土 9時～20時 予約制(急患は随時対応)

※火・木は午後のみ、土曜日は午前のみ

※ご予約は直接ご来院・電話・公式LINEにてお受けいたします

【TEL】03-6807-9797 / 090-7185-3386

